

議会報告会報告書

平成26年7月24日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

C班

代表 松尾数則

平成26年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成26年 7月 23日 (水) 19:00～20:30

2 開催場所

津布田会館

3 参加人数 (市民)

5人

4 担当班議員名

(伊藤 實) (三浦英統) (小野 泰) (中島 好人)

(吉永美子) (福田勝政) (松尾数則)

5 報告会次第

(1) 市議会議長挨拶

(2) 6月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (伊藤 實) [司会] (三浦英統)

② 民生福祉常任委員会 (小野 泰) [記録] (福田勝政)

③ 産業建設常任委員会 (中島 好人) [受付] (松尾数則)

④ 一般会計予算決算常任委員会 (吉永美子)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

総務文教常任委員会

問：軽自動車税は、他市と比較してどうなのか。

[回答] 他市の金額はわからない。当市は先ほど述べたとおりである。

問：議会として、今後の山陽オートへの支援をどうしていくのか。

[回答] 地産地消や名産品等を含めたイベントが、地域貢献として売上増になるよう求めていきたい。行政と一体となった名札も取組みの一つだ。

問：名札だけではダメだ。何か目的を持って、具体的に取り組む必要がある。

[回答] 選手会の改革も必要。写真判定と共に議会も歩む。

問：ファン層の拡大と言いながら、本日のレースで機械の故障があった。

[回答] 実態を調査したい。

産業建設常任委員会

問：なぜ厚狭北部にデマンドを実施するのか。埴生も過疎、無医地域である。

[回答] 北部からの要請や、地域的にもバス停から遠い。実証だから、結果を見て今後地域を拡大するのか検討をしていきたい。

問：新配水池は2基で災害に対応出来るのか。

[回答] 災害時の水源確保には十分対応できる。

一般会計予算決算常任委員会

問：なぜ発電機が22台から19台となったのか。

[回答] 3台分要求していく。災害時を考えて、分散保管を求めた。

全般

問：誰のために議会改革をするのか。

[回答] 市民のためである。

問：どのように改革をしてきたのか。

[回答]] さらに足腰を強くするために、議会報告会等も取組んできた。

問：津布田会館の遊具について、危険な状態である。

[回答] 全校、全児童公園について遊具調査をしているので、当遊具がどうなっているのか調査を行い報告をする。

問：津布田会館への通行市道が狭い。駐車場は水が溜まる。環境が悪い。

[回答] 幅員を含め実態調査をする。

問：防犯カメラを小学校入口（ゴミ箱への不法投棄）に設置して欲しい。

[回答] 不審者情報もあり必要と思うが、財源の問題もあるので所管委員会で検討をしていく。

問：給食センターはどうなっているのか。

[回答] 8項目の附帯決議が実施されるよう、議会として求めていきたいが、今日まで、教育委員会からの議論はない。

問： 市長は市民懇談会、自治連は市長との懇談会をしているが、今さら議会が懇談会をして何になるのか。

[回 答]各自治会との懇談会の中で出された意見や要望について、不十分だが解決をしている。